

平成27年 成人おめでとう

成人式

1月11日(日)、生涯学習センターにて平成27年上士幌町成人式が開催されました。式典には男性19人・女性8人の計27人の新成人が出席し、大人としての第一歩を踏み出しました。



12月22日

クリーン開発株が滑り止め用砂を寄贈



クリーン開発株式会社は、高齢者や子どもたちの転倒防止のため、リサイクル乾燥砂500袋(計2トン)を昨年引き続き町に寄贈されました。この乾燥砂は一度利用された砂を豊岡の上士幌処分場で再生した製品です。今後、町では歩道や公共施設などに使用する予定です。

12月23日～25日

J A・商工会両青年部がクリスマスマスを彩る

ふれあい公園にて、JA上士幌青年部(藪根豊部長)と町商工会青年部(山田郡司部長)共同による「クリスマス・アイスクヤンドル」点灯式が行われました。子どもたちを楽しませようと両青年部が企画したもので、電飾を施したツリーと手作りのアイスクヤンドル数百個が、クリスマスの夜を美しく彩りました。



北海道日本ハムファイターズ3選手が上士幌町の応援大使に!

プロ野球・北海道日本ハムファイターズ「179市町村応援大使」プロジェクトの2015年対象市町村に、上士幌町が選ばれました。

12月22日(月)、球団職員の荒井昭吾さんが役場を訪れ、応援大使に決まった武田久選手、ルイス・メンドーサ選手、乾真大選手の等身大写真パネルやサイン入りユニフォームを竹中町長に贈りました。

12・1月の まちのわだい



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。
企画財政課情報交流担当 ☎2-4290 または E-Mail ☞ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

12月26日

ほがらかサロンクリスマスコンサート



ふれあいプラザにて、「ほがらかサロン クリスマスロビーコンサート2014」(社会福祉協議会主催)が開かれました。地域の高齢者らが集まり、上士幌高校吹奏楽部による演奏を鑑賞しました。今年は定番のクリスマス曲や懐かしの演歌メロディーなど、全9曲がトーンチャイムと吹奏楽で演奏されました。演奏終了後には交流会が行われ、ケーキを食べながら楽しいひとときを過ごしました。

12月29日

冬休み子ども料理教室



「冬休み子ども料理教室」がふれあいプラザ調理室にて開かれ、小学生11人が肉まんと中華スープ作りに挑戦しました。町の栄養士3人の指導のもと、子どもたちは肉まん

の皮や餡を手作りしました。皮を包むのに苦労しながらも楽しんで調理する姿が見られました。

1月5日

上士幌消防団出初式



上士幌消防団(片寄繁之团长)による出初式が行われました。団員たちは上士幌神社での参拝後、市街地で車両パレードと分列行進を実施しました。パレード終了後、山村開発センターにて式典が開催され、消防団活動に功績のあった団員に対して表彰状が授与されました。

1月6日

平成27年新年交礼会



山村開発センターにて、新年交礼会が開かれました。町内各団体の関係者ら約100人が出席し、新年の門出を祝いました。年頭のあいさつで竹中町長は、企業の誘致やふるさと納税の件数拡大、公共施設の再編整備など、昨年の主な出来事について触れ、「今年も挑戦する1年になる。地方創生の実現に向け、先頭に立ってやっていきたいと思います。」と決意を述べました。

【小学生が全道・全国大会出場】

12月18日(木)、とかち帯広FCの一員として第42回清水チャンピオンシップ少年サッカー大会(12月19日~22日・静岡県清水市)に出場するサッカー少年団の河瀬智紀さん(上小6年)と、第40回北海道ミニバスケットボール大会(1月8日~11日・江別市ほか)に出場する男子ミニバスケットボールのメンバーがそれぞれ教育委員会を訪れ、馬場教育長に大会への意気込みを語りました。



▲速攻とディフェンスをしっかりとやり、全国に行きたいと話した男子ミニバスケットボール少年団



▲自分のレベルがどこまで通用するのか楽しみと語ったサッカー少年団の河瀬智紀さん

※なお、第42回清水チャンピオンシップでとかち帯広FCは、強豪の地元清水市のチームを破り、見事初の全国優勝を成し遂げました。一方、ミニバスケットボール部は、予選リーグ1勝1敗で惜しくも決勝リーグ進出とはならず、全国大会出場の夢は次の代に引き継がれることになりました。

地域を変えてく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 子どもと大人の充実した時間へ

記: 社会教育推進員 内田 裕太



こんにちは、今年度も早いもので残りわずかですね。さて、以前8月号の広報では、私が担当しておりますシルバー学級についての活動報告をさせていただきました。そこで今回は、放課後子ども対策事業についての活動報告をしたいと思います。

上士幌小学校の児童を対象に、放課後のバス待ち時間や少年団活動までの時間などを利用して、放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりを毎年継続的に行っています。今年度は計10回の活動のうち、7回の活動を実施しており、工作やミニバレー、フロアカーリングなど地域の方々の協力を得ながら活動しています。

ミニバレーでは、サーブが相手コートへ入るようにサーブ練習をしたり、ゲームをしたりすることでミニバレーを楽しみました。フロアカーリングでは、まずルールを知ることから始め、的となるターゲットにフロッカーを近づけることを目標に投球を行いました。素晴らしい投球には歓声が上がり、フロアカーリング協会の方々にとっても充実した時間となりました。

今後も地域の方々のお借りしながら、子どもたちにとって充実した放課後になるように、また地域の方々子どもと交流をして子どもたちから元気がもらえるような活動を計画していきたいと思っています。



▲ミニバレー教室



▲フロアカーリング教室

上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲生徒たちとまとまりのあるクラスを作りたいと話す佐藤潤先生

12月8日(月)、上士幌高校に佐藤潤先生が着任されました。札幌市豊平区のご出身です。佐藤先生が教師を目指したきっかけは、中学と大学時代の先生の影響だといいます。中学のときは困っているところを先生に助けられ、大学ではさまざまなことを気にかけてくれたことから教師になろうと決心したのだそうです。本校ではソフトテニス部の顧問、2Aの副担任、教科は英語を担当されています。佐藤先生は、「英語は嫌いという人が多くいる教科なので、少しでも英語を好きになってほしいと思い、日々の授業の工夫をして頑張っています。副担任として生徒と多く接することが毎日楽しいです。初めての高校教師ということで戸惑うことや大変なこともあります。今では仕事にも慣れてきてやりがいを感じています。仕事もひとつずつ大切にしていき、みんなでまとまりのあるクラスを作っていきたいです。」と話してくれました。

これからの佐藤潤先生の活躍に期待したいと思います。

12月8日(月)
上士幌高校に新任教師来る

文責 坪井 稔樹

川柳

短歌

妻君に車を押され園めぐる片手を上げて笑顔見せつつ
 楽しげに緑濃き園を散歩するご夫妻の御姿ありあり浮ぶ
 齋場をゆく晴れ渡る遠山脈をのどみつ夫の歌思いをり
 年明けて燃えるゴミ七袋はこぶ冷たい風に指先いたく
 バトン継なぎだえて踏み倒れ伏す箱根駅伝その責めやし
 早起きをしても詮なくもり空蒲団の裡より見上てるたり
 櫓すべり跡を残してまた来るね
 チョコ贈る相手は毎年我と友
 ぼくの夢大地の中にうまってる
 寒い日が続いて増えるマキの量
 豆をまく福を取り入れ厄払い
 大雪が降って除雪に悲鳴あげ
 就活で親のレールは廢線に
 新年に働く決意固めてる
 一年をかけたさおりの出来不出来
 湯たんぽに昔の暮らし思いはせ
 我が心迷いと悟りのやじろべえ
 軍事費をやめれば明日は平和国
 飽食の行き着く先にあるドラマ

白桜丹馬藪米奎鈴小小高米坂
 石 後場根森大木池松木森田
 花昭美 博喜 由義誠真 いさ子
 馨 絵次子守樹子豊子美也弓

本 高 石
 間 木 川
 栞 慶 裕
 風 子 子

平成26年12月末現在の人口

男 2,383人(-3)

女 2,501人(-1)

人口 4,884人(-4)

世帯数 2,325世帯(±0)

寄付

▶(株)安井測量設計事務所は、12月24日、町の振興のため金10万円を寄付されました。

▶池上葉子さんは、12月29日、福祉の振興のため金10万円を寄付されました。

平成26年度ふるさと納税寄付金

12月分 9,811件
 205,105,104円

累計 43,329件
 780,360,306円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



◎ファイターズの投手3人がわが町の応援大使に決まりました。昨季はCSで惜しくも敗れたファイターズ。「今季こそは優勝、そして日本一！」を期待しています。◎3選手が大活躍しシーズン後に華々しく本町に凱旋してくれることを願いつつ、テレビの前から応援したいと思います。…S

◎昨年末、キャンディ・菓子製造を行う企業が新たに本町で会社を設立し、地元産農畜産物を使った飴製品の試作を行っています。(本号P1参照)
 ◎昨年に行われた会社設立記者発表会では、マスコミ14社が訪れ、テレビなどでご覧になられた方も多いと思います。◎出来上がったキャンディは全国展開される予定であり、今後がとても楽しみです。…K

広報 **がみしほろ** 3月号は2月25日(水) 発行予定